

年度	2018	学期	前期	教員名	小川 武史	011691
----	------	----	----	-----	-------	--------

出席群B: Q2で回答3(半分程度出席した)・回答2(3分の1程度出席した)・回答1(ほとんど出席しなかった)を選択した学生での集計

405026405029405930

【アンケート設問内容・回答項目一覧】

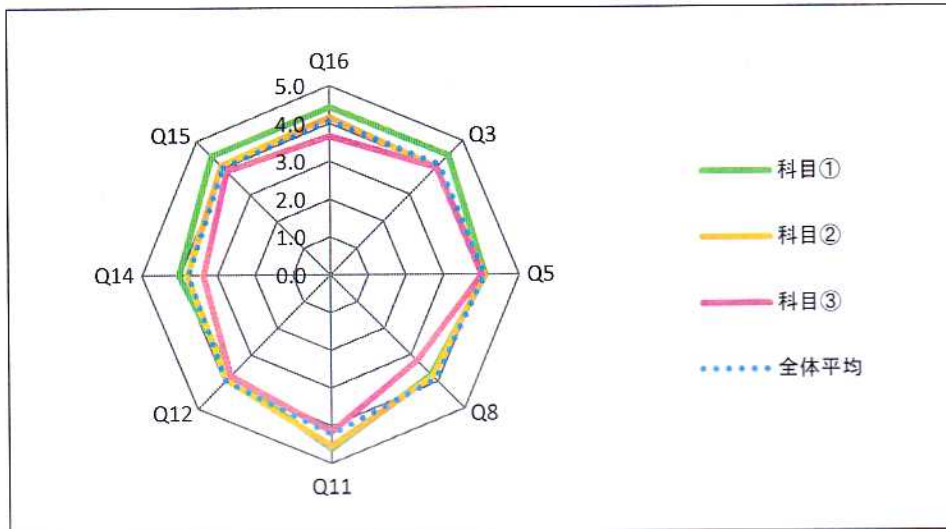
選択回答設問(Q1～17)の設問内容及び回答項目の一覧です。

※当該科目には該当しない(例:Q10 この授業では黒板・プロジェクター等を使用しなかった)場合に選択する回答項目です。

設問区分	Q	設問内容	回答項目					
			5	4	3	2	1	0
A 授業への取り組みに関する質問	1	あなたがこの授業を履修した理由は何ですか。(複数回答可)	授業内容に興味があったから	教員に魅力があったから	空き時間が多かったから	単位がとりやすいから	必修科目だから	
	2	あなたはこの授業にどの程度出席しましたか。	ほとんど出席した	3分の2程度出席した	半分程度出席した	3分の1程度出席した	ほとんど出席しなかった	
	3	あなたは授業内容を理解するため積極的に取り組んだと思いますか。	強く思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	
	4	1回の授業につき、あなたは予習・復習を平均してどのくらいしましたか。	3時間以上	2時間	1時間	30分以下	全くしていない	
B 教員(授業内容・教授方法)に関する質問	5	この授業は『講義内容』(シラバス)を基本にして授業が行われましたか。	強く思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	
	6	この授業の難易度はどうでしたか。	とても難しい	やや難しい	適切	やや易しい	とても易しい	
	7	この授業の進行速度は適切でしたか。	速すぎた	やや速かった	適切	やや遅かった	遅すぎた	
	8	教員の説明の仕方は分かりやすいものでしたか。	強く思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	※
	9	教科書や配布資料は授業内容を理解するうえで効果的でしたか。	強く思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	※
	10	黒板やプロジェクター等の使い方は効果的でしたか。	強く思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	※
	11	この授業に対する担当教員の熱意が感じられましたか。	強く思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	
	12	授業時間内外における質問への対応は適切でしたか。	強く思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	
C 授業の成果に関する質問	13	補佐教員(助手、TA)のサポートは適切でしたか。	強く思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	※
	14	あなたは、この授業の開講時に示された到達目標を十分に達成したと思いますか。	強く思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	
	15	この授業の内容は興味深いものでしたか。	強く思う	そう思う	どちらともいえない	そう思わない	全く思わない	
	16	この授業の総合評価を5段階で評価してください。	とてもよい	よい	どちらともいえない	悪い	とても悪い	
	17	この授業を履修して、自分のためになったことは何ですか。(複数回答可)	新しい知識・技能が身に付いた	新しいものの見方が身に付いた	関連分野をさらに学びたくなった	問題発見・解決能力が付いた	人間形成に役立った	コミュニケーション能力が向上した
D	担当教員による個別質問	(19～31) 授業担当教員が自由に設定可能	(5～1) 授業担当教員が自由に設定可能					

【回答結果 レーダーチャート】

5段階評価の設問(Q3・5・8・11・12・14・15・16)の平均値を科目別にレーダーチャートへ掲載した表です。参考として、当該年度・学期全科目の平均値(詳細は右記【参考 全科目集計結果】)を掲載しています。



【参考 全科目集計結果】

当該年度・学期のアンケート実施状況及び集計結果(平均回答割合・平均値)です。

学部等	科目数	平均回答率
青山スタンダード科目	579	38.7%
文学部	445	38.7%
教育人間科学部	43	25.0%
経済学部	140	25.8%
法学部	82	16.2%
経営学部	187	36.1%
国際政治経済学部	202	26.1%
総合文化政策学部	68	27.8%
理工学部	239	36.3%
社会情報学部	106	34.3%
地球社会共生学部	66	36.4%
研究科科目	67	45.7%
計	2,224	34.8%

【過去のアンケート結果】

過去2年度に渡って実施されたアンケート結果を、最大12科目まで掲載しています。

年度 学期	科目情報					平均値													
						Q2	Q3	Q4	Q5	Q8	Q9	Q10	Q11	Q12	Q13	Q14	Q15	Q16	
2017 後期	キャンパス 科目名	相模原 機械創造工学演習	曜日時限 火	5	4.0/5.0	5.0	4.4	2.7	4.4	4.4	4.0	4.6	3.9	4.5	4.3	4.5	4.9		
2017 後期	キャンパス 科目名	相模原 材料強度学	曜日時限 水	1	4.0/5.0	5.0	4.1	4.0	4.3	4.1	4.3	4.6	4.6	3.9	3.7	4.1	4.3		
2017 後期	キャンパス 科目名	相模原 材料工学特論	曜日時限 金	1	4.0/5.0	5.0	4.4	2.6	4.2	4.0	4.2	4.2	4.4	3.8	4.0	4.2	4.4		
2017 前期	キャンパス 科目名	相模原 機械創造工学演習	曜日時限 火	5	4.0/5.0	5.0	4.6	3.2	4.6	4.6	4.3	4.3	4.7	4.4	4.1	4.6	4.4		
2017 前期	キャンパス 科目名	相模原 弾塑性工学	曜日時限 水	1	4.0/5.0	4.9	4.0	3.2	4.0	3.6	3.6	4.1	4.5	3.7	3.4	3.5	3.9		
2017 前期	キャンパス 科目名	相模原 工業力学	曜日時限 金	1	4.0/5.0	5.0	4.2	2.5	4.1	3.1	3.7	3.7	4.0	3.7	4.1	3.7	4.0		
2016 後期	キャンパス 科目名	相模原 機械創造工学演習	曜日時限 火	5	4.0/5.0	5.0	4.4	2.9	4.5	4.1	4.4	3.7	4.6	4.3	4.5	3.8	4.3		
2016 後期	キャンパス 科目名	相模原 材料強度学	曜日時限 水	1	4.0/5.0	5.0	4.5	3.7	4.3	4.2	4.2	4.2	4.5	3.5	4.0	4.2	4.4		
2016 後期	キャンパス 科目名	相模原 材料工学特論	曜日時限 金	1	4.0/5.0	4.8	4.0	2.0	4.2	4.0	4.2	4.4	4.6	4.2	3.8	4.2	4.2		
2016 前期	キャンパス 科目名	相模原 機械創造工学演習	曜日時限 火	5	4.0/5.0	5.0	4.5	3.1	4.2	3.8	3.8	3.6	4.7	3.9	4.1	4.2	4.4		
2016 前期	キャンパス 科目名	相模原 弾塑性工学	曜日時限 水	1	4.0/5.0	5.0	4.1	3.0	4.0	3.6	3.7	3.7	4.3	3.7	3.5	3.7	3.7		
2016 前期	キャンパス 科目名	相模原 工業力学	曜日時限 金	1	4.0/5.0	4.8	4.2	2.8	4.1	3.3	3.7	3.7	4.0	3.6	4.1	3.7	4.0		

Q	平均回答割合(%)						平均値
	5	4	3	2	1	0	
1	45.4	9.7	17.2	3.1	48.0		
2	87.2	10.1	1.7	0.7	0.4		4.8
3	33.3	48.7	14.2	2.6	1.1		4.1
4	4.2	7.9	25.4	35.8	26.7		2.3
5	31.5	48.8	15.9	2.4	1.4		4.1
6	10.6	32.5	50.5	4.8	1.6		
7	4.3	16.2	73.5	4.9	1.1		
8	29.6	45.3	15.8	5.5	3.7		3.9
9	28.9	46.6	13.9	4.1	2.4	4.2	4.0
10	27.6	46.2	15.8	4.6	2.4	3.3	3.9
11	42.8	42.0	10.8	2.4	1.9		4.2
12	29.5	42.3	24.6	2.0	1.6		4.0
13	10.3	13.9	10.1	1.4	0.6	63.7	3.8
14	17.4	51.5	24.9	4.4	1.8		3.8
15	32.2	47.1	14.2	3.8	2.7		4.0
16	37.1	43.4	13.3	3.8	2.4		4.1
17	75.2	39.0	31.0	12.5	7.9	12.1	

年度	2018	学期	前期	403020			
科目名	機械創造工学演習			曜日	火	時限	5
教員名	小川 武史／熊野 寛之		011691	教室	J414	履修者数	50

Q18 この授業の良かった点、改善すべき点等について書いてください。

- ・ 班の人数が多い
- ・ 手を動かす作業が楽しかった問題をグループで解決するのが楽しかった
- ・ 非常にためになる授業でした
- ・ 工具・部品の名前がまとまった紙を最初に配って欲しかった
- ・ めちゃめちゃ難しかったけど自転車についての理解が深まった。先代の先輩ふざけんな。
- ・ いろいろな整備に関する知識がついた
- ・ 自分で考えて答えを出して行くところが楽しく良かった
- ・ カニのアレの名前が最後までわかりませんでした

Q32 担当教員による個別質問

- ・ 85
- ・ 90点
- ・ 85
- ・ 88
- ・ 98点マイナスの理由確認に回る人が足りなかった
- ・ 90点処理が適切
- ・ 80点
- ・ 80
- ・ 80点質問に答えてくれたのが良かった。
- ・ 81. 235点先代の先輩のガサツさがにじみ出ていた。
- ・ 100点
- ・ 100点です。問題解決能力が身についたので良かったと思います。
- ・ 80点
- ・ 80点終盤に配布された部品一覧のプリントは最初に欲しかった。授業始まって何週かは部品名がわからず苦労した。
- ・ 80
- ・ 85点最終チェックできる先生が一人だと効率が悪いと思った
- ・ 90点先生方が優しく丁寧に説明して下さったのでとてもわかりやすかったです。ただ、自転車の部品の名前が書かれて資料をもう少し早く手に入れたかったです。
- ・ 80
- ・ 95
- ・ うーん、50点

年度	2018	学期	前期				
科目名	弾塑性工学				曜日	水	時限
教員名	小川 武史				教室	F307	履修者数
				011691			1
							93

Q18 この授業の良かった点、改善すべき点等について書いてください。

- ・ 85点、説明と演習があるのでインプットとアウトプットを両方行えて良いと思います。
- ・ 演習をもっと具体的に教科書だけでなく、別の問題も出して時間ももう少し欲しい。
- ・ 講義中に見せてくれた教科書に書き込みをしたpdfもコースパワーにあげてほしい
- ・ 授業毎ごとに課題があったので理解が深められてよかった。
- ・ もっと演習をやって欲しかった。特に、式の使い方や問題への理解できる演習がして欲しかった。
- ・ なぜこのような現象が起こるのかをわかりやすく説明してくれたのがよかった。
- ・ 配布資料が豊富で教科書の補足があるのは良かったただ教科書は正直分かりづらいことが多かった
- ・ 70点途中でビデオを見るととてもイメージしやすいので良かったです。
- ・ よかった点：演習を挟んでいて、式などの確認ができてよかったと思います。改善すべき点：途中から進行速度が早くなり、演習時間が不十分な気がしました
- ・ 授業時間中に演習があることで代筆できないので良いと思った
- ・ 教科書で習った公式などを、レポートの裏面に書かせるのは、覚えやすくてとてもいいことだと思う。ただ、ずっと喋ってる人がうるさい。前に座らせるなどの対処をして欲しい。

Q32 担当教員による個別質問

- ・ 85点、説明と演習でインプットとアウトプットができるので良いと思います。
- ・ 80点
- ・ 82点良かった点悪かった点
- ・ 80点
- ・ 95スライドの配布はとてもよかった。毎週演習があつてよかった。
- ・ 70点宿題の内容もコースパワーで配信して欲しかった
- ・ 70途中急に難易度があがった
- ・ 80点授業中に例題や演習をやるのは内容の理解に役立ったが、授業中の説明が早くて理解が追いつかないことが多くあったので、もう少しゆっくりメモをとる時間が欲しい。
- ・ 90点生徒の反応に応じた説明が良かった。
- ・ 90
- ・ 演習制度は良かったと思う
- ・ 75点書く量が多くて追いつかないことが多々ありました。
- ・ 90点 毎回の課題で授業の理解が深まった
- ・ 85点中間テスト以降の授業がかなり難しくなるだけでなく速度、進度もかなりはやくなりとても辛い授業となってしまった。
- ・ 95教科書の省略されている部分を理解する時間を与えてくれたのが良かった
- ・ 85点動画等で加工を確認できたのが良かった
- ・ 90点宿題の内容が難し過ぎて良く解けなかったから、もう少し簡単な例題をもっと見せて欲しいと思った。
- ・ 90
- ・ 80点ヒントがないと難しい宿題があった宿題と板書の提出での評価があるのは安心感があっていいとおもった

年度	2018	学期	前期	405630				
科目名	工業力学			曜日	金	時限	1	
教員名	小川 武史／蓮沼 将太／鶴 若菜			011691	教室	E203	履修者数	159

Q18 この授業の良かった点、改善すべき点等について書いてください。

- ・一つの公式に対して深くまで原理を追求したら理解がもっと早くなると思う。
- ・途中式が省かれているのがわかりにくいです。
- ・複数変数の積分らしきものが良く分からなかった
- ・テキストのフォント及び表記の統一をお願いしたいです。全角英数字の羅列は見づらさの原因です。
- ・TAの数をもっと増やしてほしいです。
- ・質問の対応の早さ、煩い生徒に対する注意の多さが良かった
- ・テストが難しすぎる

Q32 担当教員による個別質問

- ・ 67点
- ・ 90点特定の人における繰り返しの私語が気になったので、TAの方たち等には積極的な注意を求めます。
- ・ 85点良かった点：演習のおかげで計算力が身についた。悪かった点：演習時間がもう少し長く取れるようにして欲しかった。